

EtherCAT、8,800万ノードに到達 – 厳しい市場環境にもかかわらず成長

EtherCATの勢いは続いています : EtherCAT Technology

Group (ETG) は、全世界でEtherCATは約8,800万ノードに到達したことを報告しました。現在の経済状況や半導体の過剰在庫の影響で、これまでの成長ペースを維持はかなわなかったものの、2024年に1,100万ノードが追加されるという素晴らしい成果を達成しました。

EtherCATノード数はチップメーカー各社およびEtherCAT開発元であるベッコフオートメーションから報告されたチップ販売実績に基づいているため非常に正確です。「チップメーカー各社は数字を誇張する意図はありません。それは追加費用が発生する場合もあるからです。」とEtherCAT Technology Groupのエグゼクティブ ディレクターであるマーティン ロスタンは説明します。EtherCATの技術ライセンス費はチップに含まれているため、デバイスメーカーやユーザーに対する追加のライセンス料は発生しません。ベッコフはこのライセンス収入をEtherCAT Technology Groupの活動やEtherCAT技術に関わるエコシステムの資金に充てています。

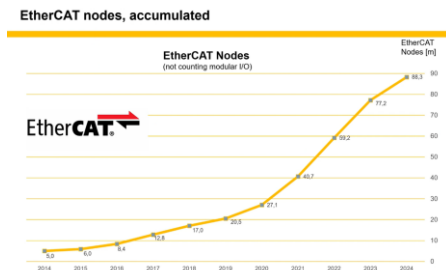
FPGAベースのデバイスについてのカウントは不確定要素があるため推定となります。「しかし、これは全体の10%程度であると想定しています。もっと多いかもしれませんが、意図的に控えめに見積もっています」とロスタンは続けます。マルチプロトコルチップを考慮しても、各メーカーのEtherCATにおける市場シェアに比例しています。

一般的な経済的な課題があるにもかかわらず、EtherCATは成長を続け、今回の最新ノード数の報告により産業用ネットワークにおけるリーディングポジションであることを再確認しました。

ETGo22025

2025年3月31日 | ページ 2 / 2

図：



詳細：www.ethercat.org/images/press/etg_o22025.jpg

キャプション：正確なチップ統計による堅実な数字 E2024年、EtherCATノード数を約8800万に到達

画像の著作権：EtherCAT Technology Group

EtherCAT Technology Group (ETG):

EtherCAT Technology Group (ETG) はEtherCATをオープン化し、テクノロジーの普及をはかるグローバル組織です。

ETGの拠点は本部のあるドイツ、日本、アメリカ、中国、韓国にあり技術支援に力を入れています。

2003年に設立されたETGは、現在メンバー数は8100社、76カ国からの参加社で構成されています。

EtherCAT®:

EtherCATは業界最速の産業用イーサネット技術であり、高性能、低コスト、使いやすさと柔軟なトポロジを特長としています。2003年に発表後、国際標準規格としての認証を取得し、その後2007年にSEMI規格の認証を取得しました。EtherCAT Technology GroupがEtherCATの継続的な開発と推進を担っています。EtherCATは、誰もが実装または使用することが許諾されているオープンな技術です。

→ 詳細情報<http://www.ethercat.org/jp>

プレスリリースに関する問い合わせ：

EtherCAT Technology Group

Christiane Hammel

Ostendstraße 196

90482 Nuremberg

Germany

Tel.: +49 (911) 5 40 56 226

Fax: +49 (911) 5 40 56 29

Mail: press@ethercat.org

Web: www.ethercat.org/press